ファミリータイムズ

第 40 期 2 号(通算 90 号)



今年も宜しくお願いいたします。

中央の森弐番街管理組合副理事長 安本進

今期第2号のファミリータイムズを発刊いたします。昨年後半、やっとコロナ禍も落ち着いてきたと思われましたが、年明け早々にはオミクロン株という新しい脅威に襲われてしまいました。年が明けて管理組合も忙しくなってきました。駐車場契約更改や、最後のチャンスであろう「アルミサッシの改修工事」や来年に控える大規模修繕の準備など、総会前にすべきことが山積しています。一つ一つ解決しなければなりませんので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします

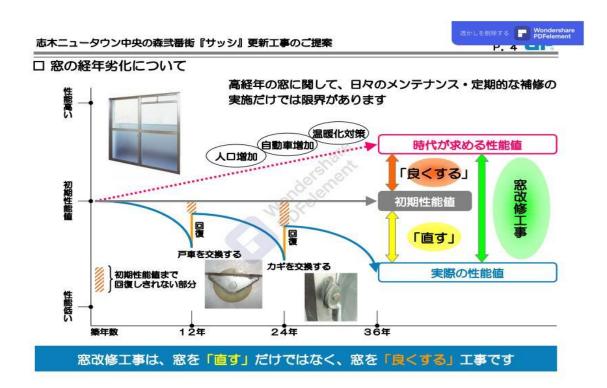
アルミサッシ改修工事について

理事長・修繕専門委員長 山代 和宏

○皆さんのお宅のアルミサッシはその機能を果たしていますか?

雨漏りや結露はしてないですか? 隙間風が入ってピューピューと鳴らないですか? ガラスが薄くて台風は怖くないですか? 暑くないですか? 寒くないですか? 網戸はちゃんと動きますか?アルミの表面が劣化してないですか? 私達の中央の森弐番街はおおよそ 40 歳。日々のメンテナンスや補修の実施だけでは限界が近くなりました。また毎月の回覧板の意見書の中でもサッシや網戸関連のご要望をいただくことが多くなりました。大手サッシメーカーの指針においても 36~40年前後で更新工事を行うことが望ましいとされています。アルミサッシの性能評価基準は「耐風性」「気密性」「水密性」「遮音性」「断熱性」の 5項目がありますが、最新のアルミサッシは全ての指標において 40年前の低性能と比較すると格段の性能向上が見られます。

今回、管理組合として提案させて頂くのは、第42期に予定している大規模修繕工事に合わせて上記性能を向上させ、より快適で安全なアルミサッシ改修工事を行うことです。もちろんサッシだけではなく、ペアガラスまたは真空ガラスへの交換も行うことで、断熱性が向上することとなり、省エネルギーに寄与いたします。昨今、ゼロエミッション、カーボンニュートラル等の脱炭素社会の実現が急務となっていますが、街区全体でこの改修工事を行うことは環境にも優しい結果をもたらします。大規模修繕工事は14年に一度の工事です。街区全体に足場を架ける工事となりますが、サッシ改修工事も足場が必要となります。ゆえにこのチャンスを逃すとその次は第56期となります。個人的には「手遅れ」と考えていますがいかがでしょうか。

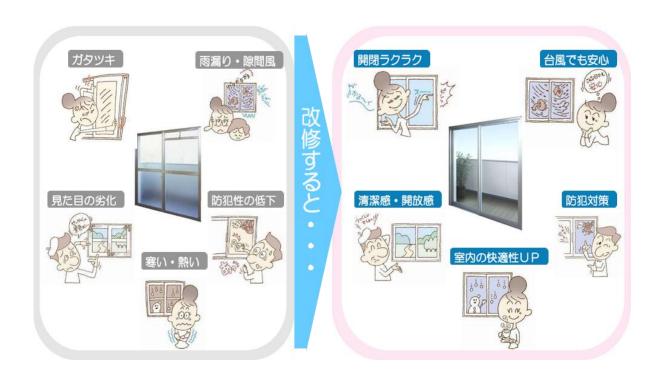


修繕専門委員会では昨期よりサッシ改修工事を計画し、大手アルミサッシメーカー4 社からプレゼンテーション及び見積提示を受け、現段階では YKKap(株)がサッシ改修工事業者として最も適切と判断し理事会に提起し理事全員の賛成により承認されています。

また、サッシ改修工事にかかる工事費につきましては、皆さまよりお預かりしています修繕積立金からの支出となりますので、新たに費用をお支払い頂く必要はございません。

今回はファミリータイムズからのご案内となりますがサッシ更新説明会及び個別相談会も予定しております。

なお、最終的な実施の可否につきましては5月開催予定の定期総会での決定となります。



停電に備えましょう!

防災専門委員長 八尾 恵司

弐番街にお住まいの皆様、停電が発生しても暮らしを維持できる準備は出来ていますか? 落雷などによる一時的な停電は、特別に心配する必要は無いと思います。しかし復旧に時間を要する、復旧の見込みが立たないなど長期に及ぶ停電が起きてしまっても安心な暮らしを維持できる準備は出来ていますでしょうか。

異常気象による大雨や台風など、毎年必ずどこかの地域で災害が発生しております。それに伴い、被災地域においてはそのほとんどで停電が発生しております。近々話題に上がることが多くなってきました大規模地震も、少なからず発生が近づきつつあると考える必要があるのではないでしょうか。

弐番街の建造物は比較的地震には強い構造です。また高層住宅であることから、建物に影響のあるような浸水被害にあうことは、ほぼ無いと考えられます。この街の安全度は高く、大きな損害を伴う災害にはあまり遭遇しないだろうと思います。しかし停電だけは安全度とは切り離して考えておく必要があるのではないでしょうか。

過去の大型停電を調べてみますと(被災地域の停電時間)

2007年新潟中越沖地震の停電期間は約2日間(水道2週間・ガス1.5ヶ月で復旧)

2011 年東日本大震災では、停電期間 3 日~8 日(水道・ガス共約 1.5 ヶ月で復旧)

2019 年台風 15 号では、停電期間約 12 日間(送電塔倒壊)

また、長期間の停電が発生してしまうような状況では、交通機関や周辺設備などライフラインも 含め、機能していないことを念頭に置く必要があると思います。この間は、一切電気のない生活を 送らなければならないと思います。

準備するべき物	3日間の自宅避難を想定 (東京電力ホームページ参照)
品名	詳細
室内照明品	ランタン・懐中電灯(電池式を用意)
食料・飲料	水は一人1日2L×3日、食料も3日を想定
調理用品	カセットコンロ
紙製食器	水道が使えないため、使い捨て使用
衛生用品	ウエットティッシュやタオル類
非常用トイレ	消臭・抗菌効果があり、すぐ捨てられるタイプ
薬	解熱剤・風邪薬・胃腸薬・絆創膏など市販薬
季節対策グッズ	夏場:うちわ・塩分補給品 冬場:カイロ・防寒着
ラジオ	乾電池式か発電式
電力・電池	モバイル充電用電池(家電対応100Vバッテリーも有り)
現金	銀行のATMが復旧するまでの分

身体に及ぶ被害が無くても、災害情報や近隣状況など知ることが出来る手段も必要です。停電時の孤立は出来る限り避けたいですね。

弐番街には、町内会・管理組合・災害ボランティアで組織された「自主防災会」が活動しております。被災状況によっては、全戸の安否確認を行うことにしております。

皆様へは、中弐自主防災会発行の安否確認マグネットステッカーを配布しておりますが、災害発生時には迷うことなく「救援求む!」(赤色)側を玄関扉に張り出してください。安否確認時、必ずお声を掛ける事にしております。普段から、隣人との交流が有れば、お互いの声掛けや会話から、状況把握が出来ると思います。

本年3月13日(日曜日)には、防災訓練を計画しており、そのメインテーマとして安否確認訓練を行います。自主防災会がうまく機能できるためには皆様の協力が必要です。

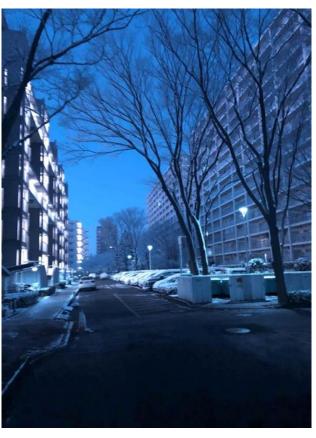
安全で安心な弐番街を、皆様の手で作り上げましょう。

防災一言:

このところ、地震・津波・火山噴火などが続いています。

- いざという時に、家族の連絡方法を決めていますか?
- ・ 水・食料も大切ですが、トイレも非常に大切です。準備していますか?
- 「災害は忘れたからやってくる」(忘れたころにやってくる)
- 「備えた分だけ憂いなし」(備えあれば憂いなし)





20年余りつづくボランティア活動に感謝

環境整備担当 渋谷 治美

理事会の環境整備担当部門は理事3名、専門委員1名、協力者1名からなっています。今回は 皆さまに専門委員の永野つねさんをご紹介します。

永野さんの姿は、皆さまもよくお見かけしているはずです。季節を問わず朝に夕に街区内の植栽に手入れをなさっているところとか、ゴミ集積所で環境保持の作業に携わっているところとか、です。永野さんのこうした長年にわたる地道な奉仕活動によって、どれほど〈中央の森弐番街〉全域の環境が清潔に、安全に、しかも生々とした緑と色とりどりの花々に囲まれて気持ちよ〈保たれてきたか、計り知れません。

永野さんのご家族は、志木ニュータウンができたばかりの 1982 年に転居してこられたとのことです。このような活動は、いまから 20 年以上前の 2001 年に遡るそうです。当時はゴミ集積所が目に余るほど乱雑な状況でした。そこで理事会のなかに町内会の女性を中心とする「ゴミ専門委員会」が発足して事態の改善に取り組んだのですが、永野さんもその中心のお一人でした。改善の目途が立った 2 年後からは、植栽の見回りも加えて、新たに有志によるボランティア活動として再発足しました。そして約 20 年を経て、日常的に活動に携わっているのは永野さんお一人となって今日に至っているとのことです。

永野さんに伺うと、「各家庭がゴミ出しルールをきちっと守って下さることが、環境整備の基本です」とのことでした。

改めて永野さんの長年のご努力に感謝するとともに、永野さんの姿から、私たち〈中央の森弐 番街〉に住む一人一人が、自分に何ができるか、を考えるように促されているように思います。

スマホに変えてバタバタしています

副理事長 加藤 日佐夫

年明けからオミクロン株の感染拡大がデルタ株の比でない急拡大をしています。

管理組合では2月に駐車場抽選会、5月総会に向けて大規模修繕・サッシ取り換えの説明会、 防災訓練など、町内会や各種サークルなども人の集まりは多く混乱しそうです。中止・延期のでき ないものは分散したり、方法が見つかればリモート対応したりと忙しくなる方もあるでしょう。

さて、個人としてコロナ禍で遠出できず、自宅中心の暮らしも 2 年ほど続き、いろいろと新しいことも始めようとした内で昨年 11 月にスマホを手に入れました。

ガラケーでは新幹線の予約もできなくなり、商品やイベントの説明もスマホ利用を前提として進められ、ガラケーは使えない場面が増えて、防災専門委員会も委員間の連絡にラインを使おうということで、いよいよ追い詰められてスマホに乗り換えました。

従来、ガラケーの機種交換では電話帳を移してもらえれば、それほどの不便なく使えたので、今度も「電話帳を移して、ラインを使えるようにしてスマホらしい使い方を教えてほしい」と au ショップで頼みました。

「できるところまでは」ということで、アドレス帳は移してくれました。ラインも使えるようにしてくれたのですが、アドレス帳に載った先全部とつなげたということです。昔からの電話帳は整理をしていないので先に聞いてくれたら良かったのにと言っても後の祭りです。翌日、ラインに風景写真と名前だけが届いて風景から20年以上会っていない学生時代の知人と分かり驚かされました。

「au は通信だけでラインも含めて、アプリはつなぐだけで使い方は各社に尋ねるか、本で調べてください。」と、説明の最初に宣言したとおりでした。

購入翌日だかに「何かのサービスについて連絡を」というようなメールがあって、その何かがよく分からずauに行ってみたら「やばいメールだからすぐゴミ箱へ。auから普通のメールはしません。」アドレスも見れば ge,egl みたいにぼーっと見るとグーグルかと思えそうな綴りでした。スマホを買ってすぐに詐欺メールとは・・・言葉が分かりやすかったら返信していたかも知れない。実際に 10 日くらい後に別のおかしなメールが届いたけれど、これは落ち着いてゴミ箱へ処理しましたが、気を付けないと。

ポイントカードを使ってた店でカードをスマホに吸収されたのは、まあ便利になったようです。だんだんとカードは減って行くのでしょう。

写真を撮ろうと思っているのですが、ガラケーはどのカバンでもすぐ取り出せる位置に入れてたのですが、スマホは大きいので取り出しやすい位置が決まらずまだチャンスがない状況です。カバンを変えた方が良いかもしれません。

文字入力は時々タッチしても反応が無く、タッチよりも少し滑らす方が安定します。今、困っているのが電話を受けることが上手くいかない、着信して電話マークをタッチしてもつながらない、何度もたたいたり、文字入力のように少し滑らしたり、少し長押し気味にしたり、そうこうする内に切れてしまいかけ直すことの方が多い最近です。慣れないうちは上手くいかないことはよくある、今年はスマホをチョット使いこなそうと思います。

きらく会川柳(弐番街シニアの会)

弐番街にはとても元気なシニアたちがいっぱいです。6 時半からのラジオ体操は真冬でも続けています。そんな方々が拾ってきたおもしろ川柳です。

- 日常のことで「メモ帳の しまい場所にも メモがいる」
- ・フレイル対策で「足腰を 鍛えりゃ徘徊 恐れられ」
- 今まさに「スピード感変異株には追い付けず」
- ・早く来ないか「食事会 薬で締めて お開きに」

ニュータウンにこんなお店

ペあも一るの入り口に新しくできたお店です。 売りは「ザクザク感」を前面に押し出した醤油・塩から揚げです。

今のところ開店日・数量限定で販売しています。どうも限定という言葉に弱く、開店日にはついつい並んで買ってしまいます。結構ボリュームもあって、食べ応えがありました。 ぺあも一るのお店なので気軽に立ち寄ってみてください。 本名は、「カフェアンドバー スリーアール」



志木にブリュワリー

皆さん、志木市にビール工場があることを ご存知ですか?

小さなビール醸造所です。発酵由来の香りとモルトの香ばしさを大切に、手間暇かけて作っています。工場併設のタップルームで、ビールの量り売りがお勧め。

SHIKI BEER が作るビールには、オレンジピールが使われています。レシピによってはごくわずかしか使われていないものもありますが、このオレンジピールは、市販のものではなく、我々が自分たちで育てた甘夏を収穫し、その皮を自分たちで干して作っています。

特に肥料は施していません。虫も手で取り除いていますので、結果的に無肥料自然栽培になっています。今はまだこのオレンジピールと、夏に一部のビールに使われるホップだけが我々が理想とする原材料の一部でしかありませんが、将来的には、ビールを作る原材料の全てを近くで採れた安全なもので賄いたいと考えています。(同社 HP より)



埼玉県志木市上宗岡4丁目 6-27-133 株式会社 Y.craft web ショップ https://shikibeer.thebase.in

編集・発行: 志木ニュータウン中央の森弐番街管理組合 皆さまの記事・写真をお待ちしています。